

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月26日		記入者	連絡先	2603
部 名	保健福祉部	課 名	保育課	課長名	大村 秀雄
事務事業名	民間保育所借入償還金補助金事業				
予算上の事務事業名	保育所助成費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	13110	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます				
基本施策名	第1節 子育て環境づくりの推進				事業開始年度
施 策 名	第1施策 保育環境の整備・充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
民間保育所借入償還金補助金交付要綱（昭和54年～）					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次	年度～	年度			
4 事業形態の区分	助成(給付・補助・貸付)				▼
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
民間保育所の施設整備に係る借入金の償還元金及び償還利子について、補助をすることにより、借入金償還に係る法人負担の軽減を図ることができ、保育計画に基づいた待機児童解消のための施策である施設整備の円滑な推進が見込まれる。			民間保育所		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
交付団体…20施設（17法人） 補助率 …3／4 平成17年度事業費 … 51,896千円 民間保育所による施設整備（修繕を含む）及び設備整備のための独立行政法人福祉医療機構及び神奈川県社会福祉協議会、相模原市社会福祉協議会からの借入償還金について元金及び利子について補助している。					
6 関連・類似事業や他市の状況					
神奈川県 民間保育所運営費補助金特別経常費事業					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	37,940	39,816	51,896	51,759	56,709
一般財源	18,970	21,427	30,585	30,762	35,712
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	18,970	18,389	21,311	20,997	20,997
人件費の合計	400	403	402	402	402
事業コスト合計	38,340	40,219	52,298	52,161	57,111
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	民間保育所借入償還金補助金事業			対象名称と単位	1施設
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	33,340	40,219	52,298	52,161	57,111
対象数	18	19	20	19	21
単位あたり経費(円)	1,852,222	2,116,789	2,614,900	2,745,316	2,719,571
前年度比		1.14	1.24	1.05	0.99

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	補助金の適正な執行（事業予定どおりの進捗:100）	指標式と指標の説明	各施設ごとに償還日が異なるため、運営に支障のないよう四半期ごとに速やかに執行をする必要がある		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	18.0	19.0	20.0		
目標	18.0	19.0	20.0	19.0	20.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	待機児童解消のための施設整備の推進	指標式と指標の説明	計画上にある民間保育所の施設整備件数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	2.0	3.0	1.0		
目標	2.0	3.0	3.0	1.0	2.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	33.3		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		○施設整備は定員枠拡大による待機児童解消や多様化する保育ニーズへの対応、保育環境の向上等が図れることから、今後も計画的に実施・拡充する必要がある。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
○多様化する保育ニーズに対応した中で、建設コストを圧縮するための指導の充実を図る			○国の交付金化及び医療機構の制度の改革に伴う、支援のあり方検討 ○法人の財政運営状況に応じた指導・対応		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			